



甲田千晴

1982年生まれ。岡山県美作市出身。小中学校時代、近所の木版画教室に通う。2005年岡山県立大学デザイン学部卒業。在学中に陶造形やインスタレーション作品を制作し始める。岐阜県多治見市意匠研究所で2年間、物質の表面を研究し、素材が空間に与える影響について考え始める。2012年に秀桜基金留学賞でスイス、フランス、スペイン、イギリス、アメリカ、エクアドルを周遊し、ドイツに行き着く。討論が盛んなそこでもう少し制作を続けたいと思い、2013年ドイツ国立カールスルーエ美術大学彫刻科に入学。2015年、デザイナーと数学者と共に Studio Fluffy という名でグループでの制作活動も始める。2020年大学卒業。同美術大学ステファン・バルケンホール教授クラス、マイスター修了。岡山、大阪、京都、東京の国内やスイス、ドイツで個展開催。また、韓国、スイス、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランスで、グループ展やシンポジウムに参加。〈パブリックコレクション〉 Hetjens Museum (デュッセルドルフ、ドイツ)、 Arctic Ceramic Museum (ポシオ、フィンランド) 〈受賞・入選〉朝日陶芸展奨励賞(2007)、岡山県新進美術育成I氏賞奨励賞(2008)、秀桜基金留学賞(2012)、Allegro Prize ショートリスト入選(2020) など

<https://chiharukoda.com>

CHIHARU KODA

W

I

N

D


T

W



W

S

PORT 

ART&DESIGN

TSUYAMA

私は、記憶と未来の関係に興味がある。過去の記憶を今思い出すだけで、その記憶は未来の一部と変化する。これから出会う人や出来事、場所が記憶を変えていく。今回の展示「ふたつの窓」は、私が幼い頃によく入浴した祖父母の家にあった薪風呂の記憶を基にしたもの。裏山には蒸留貯水場が設置されていて、お風呂に使われる水はそこから来ていた。浴槽の横には、土間と通じる小窓があった。薪が焼べられると、窯のレンガが熱を持ち湯を沸かした。山からの冷たい水を熱する薪の弾ける音が、小窓を通して伝った。蒸気が充満したお風呂場の小窓を開けると、湯気が凄まじい勢いで土間に流れていくのが見えた。熱気と冷気が入り混じっていくのを肌で感じた。湯船の中で目をつぶると、貯水場の水面に映った木々とゆったりと流れる雲を思い出した。記憶は一つ一つ、その場所に積み重なっていくような気がした。ある日、気象観測地と実家が9km離れていることを知った。「下から見る雲の色」や「温度の境界線」など計測できない情報に興味を持ち始めた。今回展示する部屋の赤煉瓦をみていると、幼い頃の薪風呂を思い出した。ギャラリーのふたつの部屋を利用して、温度の曖昧な境界を表現してみようと思う。

あいまいな境界

計測できない情報

熱く

冷たい

空気の循環が

示すもの



記憶は

層となって

その場に積み重なり

これから刻まれる

未知の時間に

繋がっていく

甲田千晴展

ふたつの窓

2021

03.06 sat.

- 03.22 mon.

アーティストトーク

3月6日(土) 15:00 -

甲田千晴 x 花房(鈴木) 紗也香

司会 柳沢秀行

(公益財団法人 大原美術館 学芸統括)

定員20名(要予約)

花房(鈴木) 紗也香

1988年ロンドン生まれ。2012年多摩美術大学絵画科油画専攻卒業、2014年に多摩美術大学大学院絵画科油画専攻修了。トーキョーワンダーサイト二国間交流事業プログラムとしてスイス、バーゼルに派遣(3ヶ月)。2019年、ポーラ美術振興財団在外研修員としてフランスに研修。同時代ギャラリー(京都)や Usine Kugler (ジュネーブ、スイス)、黄金町エリア Site-A ギャラリー(神奈川)、第一生命南ギャラリー(東京)、大原美術館(岡山)などで個展開催。〈受賞・入選〉「シェル美術賞」島敦彦審査員賞、第26回ホルベインスカラシッパ奨学生(2011)、VOCA賞(2013)

同時開催

花房(鈴木) 紗也香 作品紹介

金庫ギャラリーにて

ワークショップ & パフォーマンス

3月20日(土) 14:00 - 16:00

定員15名(要予約)

進行 岩本象一

音楽家。兵庫県出身。インドネシア留学を経て2010年より岡山市在住。岡山ジャワガムラン教室主宰。http://zousanblog.blogspot.com

内容 岩本が東南アジアでの採音を中心に録音したアーカイブを紹介。その後参加者と共に町歩きフィールドレコーディングを敢行する。集めてきた音を使って展示室にて参加者全員でサウンドパフォーマンスを試みる。持ち物は、録音できるもの。(スマートフォンやレコーダーなど)貸し出しも可。

入場無料

イベント参加無料

予約は電話またはメールでお願いします。

全てのプログラムは、変更、中止になる場合がございます。最新情報をご確認ください。

表紙写真「白のなかで」(2017) 甲田千晴

サウンド技術 Studio Fluffy

PORT ART & DESIGN TSUYAMA

〒708-0841 岡山県津山市川崎823

TEL 0868-20-1682

E-mail info@port-tsuyama.com

http://www.port-tsuyama.com

開館時間 10:00 - 18:00

休館日 火曜日

駐車場 専用駐車場5台

(本館より西へ100m)

身障者用1台

(本館敷地内コーヒースタンド前)

臨時駐車場 津山東公民館駐車場

(白線のないフリースペース)

*本館隣り「マンション東松原」駐車場の

ご利用はご遠慮ください。

主催 PORT ART & DESIGN TSUYAMA

指定管理者 EKG合同会社(代表 飯綱洋平)

助成 岡山県(芸術文化育成・支援事業)

岡山県では、次世代を担う岡山県ゆかりの芸術家に活動・発表の機会を提供し、創作活動を支援するとともに、県民の皆さんに優れた芸術に触れる機会を提供しています。

